自立支援医療要否意見書

T.			-		<u> </u>	<u> </u>			/ U F			
氏	名				生年	月日	大正	昭和・				_
	^H				<u> </u>), H			年		月	日
診察	日	令和 年	月	日		導 入 日		・令和	年	月	日	
10 X	П	13 JH I	71	П	腎移植	術施行日	平成	• 令和	年	月	日(生	E体・死体)
現検査成	績	血清ナトリ	ウムイ	直		mEq/l	血	凊 リ	ン 値			mg/dl
九 診察日の	古 汇	血清カリ				mEq/l		青総 蛋	白量			g/dl
で、最大間		血清尿素	窒素 信	直		mg/dl	ヘマ	トクリ	ット値			%
時の透析	前値	血清クレア	チニン(直		mg/dl		日 月	录 量			ml
を記入。		血清カルシ	ウムイ	直		mg/dl	体		重			kg
症現在の犯	+ 417											
症 現在の症	正状											
人 工 腎	臓	J0381.	2 . 3	• 1	1 σ	理由						
請 求 区	分			- 4	4 0.	/生田						
 医療施行機	東夷		額		内				意	日 (相	既略)	
区源地11%	4女	(円)										
投	薬			(透析	斤または抗	免疫療法	こおいて	直接作用	する薬剤に	に限る)	
注	射											
				透	週	回 /	1回	時	間 /	膜面积	漬	m²
 透析及び処置					加算	: 食	事	障害者	皆等	夜	間	
	<u> </u>			析	腹膜透	折 J O 4	- 2	1	• 2		週	日
				包括	薬剤等							
手	術											
J	NIJ											
検	査											
基本及	び			市	 診料	慢性維持	添炉虫	老从 市區	三学答理	*1.		
左 	_			 		世紀維持				:17		
(外来) 1 1					11.11.11	ルタル大作	加川日子	3 12:117			
基本及	てド			入	.院年月	日		1	今回の目	申請其	阴間	
特掲診療料					院理由							
(入院												
, , , , , ,				(DF	C 包括請求	求】 該当	非該当	á / 【Ľ	PC 退院	時処方	有・無	1
処方箋料	· 等											
合 計 金	額		円									
備	考											

上記のとおり自立支援医療(更生医療)が必要と認める。

障害者総合支援法第54条の2項の規定する 指定自立支援医療機関の所在地及び名称 自立支援医療を主として担当する医師の氏名

1 入院・外来毎に別葉に自立支援医療要否意見書を作成してください。

- 2 外来の場合は、1か月間の医療費概算額(10割相当額)及び内訳を記載してください。 また、入院及び1か月未満の場合は、その期間の概算額及び内訳を記載してください。
- 3 該当項目及び請求した加算額等を○で囲んでください。
- 4 包括薬剤等を使用した場合は、透析及び処置欄の包括薬剤等欄に記載してください。

ED

様式例 自2-5

腎移植・抗免疫療法の注意点

腎•移植

自立支援医療要否意見書

氏	名		生 年 月 日	大正・昭和・平成年	月 日
診	察 日	令和 年 月 日	透析 導入日腎移植術施行日	平成・令和年月平成・令和年月	日 日 (生体・死体)
現	検査成績 診察日の直近 で、最大間隔の 時の透析前値 を記入。	血清ナトリウム値 血清カリウム値 血清尿素窒素値 血清クレアチニン値 血清カルシウム値	mEq/l mEq/l mg/dl mg/dl mg/dl	野移植術施行年月日及び、 生体腎か死体腎かに〇をつける。 一日尿量体重	mg/dl g/dl % ml kg
症	現在の症状			必ず 1 日尿量を記載する。 入院中は体重も記載する。	
人請	工 腎 臓 求 区 分	J0381·2·3·4	4の理由		
医排	寮施行概要	金 額 (円)	内	訳(概)	略)
投	薬	薬剤は抗免疫療法におい直接作用する薬剤に限る		おいて 直接作用する 薬剤に限る)	
注	射	T			
透相	折及び処置[1回 時間 / 膜面積	
		腎移植手術と透析療法 を同時に行う場合もあ	加 算 : 食 腹膜透析 J O 4		間 西 日
		る。	薬剤等		
手	術				
検	查				
基 特 (本 及 び 掲診療料等 外 来)	再 抗免疫療法に直接関係		透析患者外来医学管理料腹膜灌流指導管理料	
基 特 (本 及 () H = 3 大 大 () H = 3 \lambda	人院費用は対象外とは ります。	、院年月日 、院理由:	今回の申請期	
<i>Ъ</i> П.	方 箋 料 等		PC 包括請求】 該当	・非該当 /【DPC 退院時処方	有・無 】
合	計 金 額	円			
備	考	14			

上記のとおり自立支援医療(更生医療)が必要と認める。

障害者総合支援法第54条の2項の規定する 指定自立支援医療機関の所在地及び名称 自立支援医療を主として担当する医師の氏名 自立支援医療(腎移植)を主として担当する医師であるかを確認してください。

印

- 1 入院・外来毎に別葉に自立支援医療要否意見書を作成してください。
- 2 外来の場合は、1 か月間の医療費概算額(10 割相当額)及び内訳を記載してください。 また、入院及び1 か月未満の場合は、その期間の概算額及び内訳を記載してください。
- 3 該当項目及び請求した加算額等を○で囲んでください。
- 4 包括薬剤等を使用した場合は、透析及び処置欄の包括薬剤等欄に記載してください。

様式例 自2-2

透析療法の注意点

腎•移植

自立支援医療要否意見書

氏	名		生年月日	大正・昭和・平成 年	月 日
診	察日	令和 年 月 日	透 析 導 入 日腎移植術施行日		月 日 月 日 (生体・死体)
現	検査成績 診察日の直近で、最大間隔の 時の透析前値 を記入。	血清ナトリウム値 血清カリウム値 血清尿素窒素値 血清クレアチニン値 血清カルシウム値 人工透析の場合は、	時などずれ mg/dl mg/dl	F月日を記載する。病院か 1ることがあるので、注意 ハマトクリット個 一 日 尿 量 な 3・4(4は理由も)どれ	g/dl g/dl % ml
症	現在の症状			透析及び処置の内訳、J 記載されていることを確認	
人 請	工 腎 臓 求 区 分	J0 3 8 1 · 2 · 3 · 4	4の理由		
医治	療施行概要	金 額 (円)	内	訳	(概略)
投	薬			ておいて直接作用する薬剤に 直接作用する薬剤のみを	
透透		り 週〇回、1日〇時 別・膜面積〇㎡と 析	ンスリン注射は、 ます。 腹膜透析 J O 4 5 5 5 5 8	糖尿病に対する治療のため ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が対象外とな m ²
手検	術 <u></u>			ロポエチン製剤、ダルベ ĭル製剤及び HIF-PH 阻害	
基特(掲診療料 外 来 本 及 掲診療料等	入院理由が、転倒による 骨折など透析治療に直接 関係ない場合、入院費は 対象外。	在宅自己腹膜 一院年月日 上院理由:	が 根 者 外 来 医 学 管 理 料 「 本 液	透析の指導管理料 青期間
合	計 金 額	円			
備	考				

上記のとおり自立支援医療(更生医療)が必要と認める。

障害者総合支援法第54条の2項の規定する 指定自立支援医療機関の所在地及び名称 自立支援医療を主として担当する医師の氏名 自立支援医療(腎臓)を主として 担当する医師であるかを確認して ください。

(EII)

- 1 入院・外来毎に別葉に自立支援医療要否意見書を作成してください。
- 2 外来の場合は、1 か月間の医療費概算額(10 割相当額)及び内訳を記載してください。 また、入院及び1 か月未満の場合は、その期間の概算額及び内訳を記載してください。
- 3 該当項目及び請求した加算額等を○で囲んでください。
- 4 包括薬剤等を使用した場合は、透析及び処置欄の包括薬剤等欄に記載してください。